

## <講習内容>

# 巻き爪補正ベーシックコース

### ■講義■（約 2 時間）

#### ①衛生管理

本技術特有のご注意点についてご説明致します。

#### ②爪の構造

本技術をご修得いただく場合に必要な爪の細部の名称及び役割のご説明を致します。

#### ③爪白癬つめはくせん（爪水虫）等の疾患や様々な特徴のある巻き爪への施術について

かんせん 乾癬・しょうせきのうほうしょう 掌蹠膿疱症・しん菌感染 真菌感染・グリーンネイル グリーンネイル・そうこうはくはん 爪甲白斑・二枚爪・その他

\* 爪疾患のある場合には病院での治療が必要になります。

#### ④巻き爪及び陥入爪について

本技術を行うにあたって必要な双方の区別（違い）についてご説明致します。

#### ⑤安全な爪の長さや形について

現在の日本の風土にあった爪の長さの決め方と形状についてご説明致します。

\* 一般的に爪の長さは趾先端ギリギリで形状も四角くすることが理想だといわれていますが、必ずしもそれが正しいとは言い切れず、かえって爪トラブルを引き起こす原因になっている場合が多く見受けられます。実際の現場で遭遇する様々な爪トラブルを改善させるには臨機応変な対処法を必要とします。そのエビデンス（画像と解説書有り）を元に実際の現場に役立つ考え方や技法をご説明致します。

### ■技術■（約 2～3 時間）

#### ①使用する道具の説明

#### ②趾模型での練習



相モデルでの練習に備えて巻き爪趾模型にてトレーニングを行います。

爪の動きが細部にわたって、よく分かります。

#### ③講師が行う技術の見学

#### ④相モデルで技術を行う（40 分程度の時間内で行います）

実際の現場で 1～2 箇所巻き爪を補正する所要時間は 10～15 分程度を設定していますが本講習の段階では初実習なので安全確保の為に 40 分の時間設定で行います。

